

大同信号株式会社

所在地 本社：東京都大田区仲池上2-14-12
浅川事業所：福島県石川郡浅川町大字浅川字
背戸谷地177-18

電話 03-3754-3101

HP <https://www.daido-signal.co.jp/>

事業紹介

- ・鉄道信号保安装置の製造、修理並びに販売。
- ・産業機器の設計、製造、修理並びに販売。
- ・鉄道信号保安装置、電気機械器具の設置工事並びに修理工事。

主な製品サービス

- ・鉄道信号製品
電子連動装置、自動列車制御装置(ATC)、
運行管理システム、監視装置、継電連動装置、
信号リレー等
- ・産業機器製品
特殊車両制御装置、エネルギー監視システム、
自動車生産ラインシステム、骨伝導ヘッドホン



展示品

トンネル内をワイヤレス化
トンネル防災電話無線機

用途

Bluetoothを利用し、消火防災設備と作業者間を無線通話化します。また、Bluetoothモジュールを2台搭載することで、電話回線を含めた三者間での通話が可能です。

- 高騒音でスピーカ音声が聞き取りにくい環境下において、確実に情報を伝えることができます。
- Bluetooth Class1を採用しており、25m以上の長距離間通話が可能です。

仕様

使用温度：-10～+40℃
防水性：IPX4



イームズロボティクス株式会社

所在地 福島県南相馬市小高区飯崎字南原65番地の1

電話 049-293-4567

HP <https://www.eams-robo.co.jp>

事業紹介

産業用ドローンを中心とした自律機器の製造販売、ソリューションによるご提案と開発。
オールMADE IN JAPANの安全性、クオリティ、サポート体制をご提供いたします。

主な製品サービス

- ・産業用国産ドローン E6106FLMP(ASSY)
農業、物流、測量、監視、防災など、様々な用途に応じて多用途に対応できる画期的なドローンパッケージの新提案!
- ・スーパーシティ対応 産業用小型搬送無人車両(UGV)
高精度衛星アンテナ、SLAMによる屋内外シームレスな自動走行を実現した車両。
「屋内外自動走行・遠隔操縦・遠隔監視・非対面・非接触」をテーマに、新たな配送サービスを実現!



展示品

レベル4飛行可能 | 型式認証1種申請機体
イームズ式 E600-100型

用途

レベル4(目視外飛行)による物流を可能とする次世代型ドローン。

航空機レベルの品質を追求した、型式認証取得による安心安全なフライト。
国内実証実験スタート。ラストワンマイルの実現を目指します。



仕様

機体寸法：全長約2m×全幅約2m×全高約0.7m 最大離陸重量：24.9kg
機体重量：19.9kg 積載量：5.0kg 最大飛行速度：15m/s
対地高度：150m(最大) 最大飛行時間(最大積載重量時)：20分

ふくしまロボット産業推進協議会

福島県 廃炉・災害対応 ロボット研究会

「福島県廃炉・災害対応ロボット研究会」は、平成25年度から活動していた「福島県廃炉・除染ロボット研究会」としての活動を継承し、東京電力福島第一原子力発電所の廃炉・除染作業や、火災、水害、土砂災害等の災害対応分野に導入できるロボット産業への福島県内企業の参入支援を目的として、福島県が平成29年度に「ふくしまロボット産業推進協議会」の内部組織として設立しました。展示実演会の主催や関連展示会への出展、技術セミナーやマッチング会開催等の活動を通じて、研究会会員のみならず、福島県内企業と関連企業・機関とのネットワーク構築や技術マッチングを支援しています。

◎概要

設立	平成29年5月22日 前身の福島県廃炉・除染ロボット技術研究会は平成25年6月18日
事務局	福島県ハイテクプラザ
会員	130機関 (令和5年10月末現在)
会員受注件数	75件 (令和5年3月末現在)



◎主な活動

展示実演会の開催

東京電力福島第一原子力発電所の廃炉や災害対応分野に携わる関係者に対して研究会会員や大学等のロボットの実演、関連する技術・製品の展示による情報発信を実施

関連展示会への出展

全国規模の展示会に研究会会員とともに出展し、研究会会員の技術・製品の展示等による情報発信を実施

技術セミナーや マッチング会の開催

廃炉・災害対応分野の最新情報の提供や廃炉に携わる企業に対する自社技術のプレゼンテーション、マッチング会を実施

個別技術課題の 発注情報に応じた マッチング機会の創出

関連企業等のニーズ収集

コーディネーターによる 個別支援

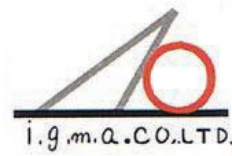
事務局

福島県ハイテクプラザ 福島県郡山市待池台一丁目12番地
お問い合わせ窓口 TEL.024-959-1741
E-mail: hightech-renkei@pref.fukushima.lg.jp



福島県ハイテクプラザ
Industrial Technology Institute
Fukushima Prefectural Government

磯上歯車工業株式会社



所在地 福島県いわき市好間工業団地3-4

電話 0246-36-7777

HP <http://www.igma.co.jp>

事業紹介

ひとのまねをしない独創的なものづくりをおたくでうまれてふくしまで育った会社です

主な製品・サービス

ギア・シャフト等開発・製造・販売及び特殊機械設備の開発・製造・販売

展示品

軽くて錆びないCFRPロボットギア

CFRPギア、スタッカブルレール 大型リングレール



今後医療・福祉分野における 注目素材の特徴

- 熱・酸・アルカリに強い
- 放射線を透過する
- 変形劣化しない
- 特殊工法により量産性が高い
- 摺動性が高い
- 形状の自由度が高い
- とにかく軽量

マッハコーポレーション株式会社



所在地

本社：神奈川県横浜市西区北幸2-5-15
プレミア横浜西口ビル7F
福島事業所：福島県南相馬市小高区飯崎字南原65-1

電話 045-412-0400

HP <http://machcorporation.com>

事業紹介

人工衛星搭載用カメラ開発に30年以上、携わってきました。大手人工衛星メーカーからの技術者が多く在籍しており、放射線に対する多くの知見を持っております。横浜開発拠点を中心に、福島事業所を生産拠点として活動しております。

主な製品・サービス

「人工衛星搭載用撮像素子CMOSセンサー」を耐放射線カメラとして開発した。
・高濃度放射線環境下でも安定して継続的に撮影可能。
→福島第1原発廃炉作業工程でも使用可能！
・小型／軽量である為、狭小空間で活躍する廃炉作業用ロボットに搭載して廃炉作業に貢献できる。
・稼働中の原子力発電所内・放射線エリアにおける”撮像管入れ替え需要”にも対応。
さらに、2024年にはJAXA小型衛星への搭載し、2025年には軌道上実証実験を実施！

展示品

宇宙で培った技術を廃炉工程に貢献！
さらに人工衛星に搭載し再び宇宙へ！

耐放射線カメラ

用途

- ・原子力発電所、原子力施設の放射線環境下での使用
- ・放射線環境エリアの常時監視カメラ



- 耐放射線特性は、累積線量:2MGy以上です。
- 小型、軽量(手のひらサイズ)でロボットへの投資が可能。
- 自社設計である為、形状の変更など使用環境に沿って改良する事が容易です。
- 国内／海外の原子力施設への導入で「安心安全な原子力利用」を目指します。

天糸瓜ネット合同会社



所在地 会津若松市門田町
御山三分一164番地

電話 0242-23-4027

HP www.hechima.co.jp

事業紹介

地域プロバイダ・会津大学発ベンチャー認定企業。
平成24年度よりサービスロボット、特に災害対応ロボットの開発を行っています。
機械設計・電気設計・ソフトウェア設計・ネットワークと、ロボット開発の幅広い技術領域をカバーしており、一貫したロボット開発・製造が可能です。

主な製品・サービス

インターネット環境の構築・運用・保守／ホームページ制作・運用・保守／各種サーバーの構築・運用・保守／DX関連ソフトウェア開発／ロボットサービス・プロバイダ事業／3Dプリンタによる開発支援

展示品

福島第一原発での廃炉作業にも使われています

小型電動災害対応クローラロボット Giraffe

用途

人が入っていくことが困難な危険作業現場や狭隘部でのモニタリング・点検を行うことができます。
屋内での不整地走行や階段昇降が可能です。



- IP55相当の防水性能を有し、5度の階段昇降が可能です。
- カメラ・ロボットアーム等の各種カスタマイズ対応致します。
- 会津大学・(株)アイザックとの共同開発です。
- 機械設計・電気設計・ソフトウェア設計、一貫してロボット開発が可能です。

仕様

寸法(L×D×H)：1060mm×448.7mm×382.1mm
主電源：リチウムイオンバッテリー
最低地上高：70mm ペイロード：100kg 乗り越え可能段差：330mm

一般社団法人 新生福島先端技術振興機構

所在地

福島県安達郡大玉村大山字東78番地

電話 0243-24-1533

HP <https://www.sentangijyutu.org/>

事業紹介

新規のX線透過技術、X線検出技術、AI画像処理技術を活用し、外食産業などで強く要望されている「食肉中の軟骨を自動的に選別できる装置」の開発を行い、食肉検査市場に安心・安全を目指した新しいサービスを提供します。本装置は従来のX線検査装置では見つかることが難しかった軟骨を自動認識し、これを自動的に切除を行い、食肉の安心安全を確保するとともに付加価値の高い食肉を供給する高度なサービスを提供致します。

主な製品・サービス

本申請開発課題は食肉市場上から強い要望が有る軟骨の自動判別装置であり、かつその自動切除装置付きの製品を供給するもので、市場の要求を満たすスペックであることにより、ユーザーの要求するサービス機能は完備している。

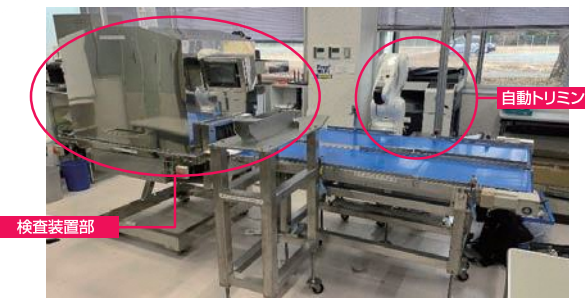
展示品

検出が困難だった食肉中の軟骨を検出し、自動的に切除を行います。

食肉用軟骨検査機・自動削ぎ取り装置

用途

食肉(ショートプレート)の異物検査



- 食肉加工業界で検出が難しかった軟骨の検出を可能にします。
- 軟骨の選別を機械が行うので、熟練職人の職務を軽減できます。
- トリミングの効率化が図れるため、ロス率の低減が可能です。

仕様

①軟骨および金属性異物が検知され、その検知能力が軟骨では1mm以上、金属異物では0.2mm以上である事
②1検体の検知時間(計測と演算画像処理を含む)が15秒以内で有る事